

西建協だより

236号

2014年
3月

西

平成二十六年事業のスタートに向けて

東日本建設業保証株式会社 新宿支店長 勝 又 義 人

平成二十六年年度の新たなスタートに向け、平素は、前払保証・契約保証事業、並びに弊社子会社の㈱建設経営サービスが行う金融事業等に対し格別のご協力、ご理解を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、今年は一月初八日から九日、同十四日から十五日の二度に渡り、関東甲信地方で記録的な大雪になり、社会生活が大混乱致しました。

さらに、この大雪による影響で、二月下旬まで孤立集落・世帯が解消されないなど、長期に渡り地域住民の皆様の生活に多大な影響を及ぼしました。

農業関連の被害等を含めると、今後その影響は色々な形で尾を引くものと思われまます。

今般のような南岸低気圧による予測困難な大雪を目の当たりにしますと、国土

強靱化に向けた防災・減災対策としての社会資本整備の施策には、当然、大雪やゲリラ豪雨等への早期対策も含めながら展開していくことが特に重要であるという事を再認識致しました。

西建協の会員企業等の皆様におかれましても、公共工事や民間工事等を手掛けながら、一方では、技術者、技能労働者不足や労務単価、建設資機材の高騰等の課題を乗り越えるなど、多岐に渡る取り組みをしなければなりません。

弊社と致しましても、西建協の皆様が、様々な局面を乗り越えるために、少しでもお役に立てるよう各種情報提供や「建設業振興助成」、「建設業貢献策」等を実施させ

て頂きますとともに、弊社子会社である㈱建設経営サービスが行う、国交省の「地域建設業経営強化融資制度」に基づく「出資高融資」や、「下請債権保全事業」の実施により、資金調達の拡大・円滑化、あるいは受取債権の保全などにも積極的に取り組まますので宜しくお願い致します。

ちなみに、平成二十五年年度における三多摩地区三十市町村の前払金保証の実績につきましては、平成二十五年十月九日時点で、三十市町村全部が実施、しかも二十六年連続で継続実施いただいております。

また、前払金の支出基準につきましては、一律四割としている先が二十五市、二町、一村の二十八箇所となっております。

中間前払金制度につきましても、十五市、一町の十六箇所を導入いただいておりますので、公共工事の円滑な施工に寄与する前払金・中間前払金を引き続きご利用下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

結びになりますが、地域経済と雇用を支え、地域活性化の担い手である西多摩建設業協同組合の役員の皆様、並びに会員企業等の皆様の平成二十六年年度における、さらなる「発展とご健勝を」ご祈念申し上げます。

組合員の除雪作業協力の一部写真



2月13日午後 青梅市役所前
(青梅マラソンコースの除雪作業)



2月16日 檜原村



奥多摩町 国道411号線(青梅街道)
中山トンネル (小河内ダム側の坑口をTN内部から掘削中)

西多摩地区工事場所別保証取扱高 (平成25年4月1日～平成26年1月31日)

工事場所	国		独立行政法人等		都		市区町村		地方公社		その他		合計	
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額
青梅市	0	0	0	0	56	2,771,252	58	963,664	10	816,366	1	10,815	125	4,562,098
福生市	9	1,700,787	0	0	14	336,920	30	742,823	2	161,878	0	0	55	2,942,410
羽村市	0	0	0	0	14	1,400,651	17	1,170,834	0	0	0	0	31	2,571,485
あきる野市	1	15,771	1	16,590	49	2,275,975	36	3,294,885	3	118,650	2	133,581	92	5,855,453
瑞穂町	2	172,200	0	0	13	1,308,037	35	1,676,703	2	87,297	0	0	52	3,244,237
日の出町	0	0	1	112,350	11	234,633	7	692,254	0	0	1	209,475	20	1,248,713
奥多摩町	0	0	0	0	87	3,633,921	22	1,889,802	0	0	0	0	109	5,523,723
檜原村	0	0	0	0	30	961,377	8	331,422	2	276,780	0	0	40	1,569,579
計	12	1,888,758	2	128,940	274	12,922,769	213	10,762,388	19	1,460,972	4	353,871	524	27,517,700

本資料は、当社の保証実績(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条1項に規定する公共工事で前払金保証契約が締結されたもの)をもとに作成しています。

●本表を御覧になるうえで以下の点をご了承下さい。

- ①変更契約により請負金額に増減があっても、前払金の増減がない場合、増減額相当分は計上していません。
- ②継続工事等年度区分工事においては、前払金に対応する当該年度請負金額相当額を計上しています。
- ③本統計は、保証契約締結日で集計しているため、請負契約締結日との間には、若干のタイムラグがあります。
- ④請負金額の増減率は、昨年度と当年度と同期間の保証実績を比較したものです。

東日本建設業保証株式会社 新宿支店

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 青梅校 2014年度開講講座

◎宅地建物取引主任者本科コース

- ・講義日時 基礎講義 3月初旬～4月中旬
本講義 4月下旬(水)～9月24日(水)
13時～17時20分 毎週 水曜日

◎1級建築施工管理技士学科講座

- ・講義日程 2月中旬スタート

◎1級土木施工管理技士学科講座

- ・講義日程 3月中旬スタート

◎給水装置工事主任技術者 受験対策講座

- 平成26年8月～10月(予定)
毎週月曜・水曜 18時30分～20時30分
(曜日が変更の場合あり)

◎2級土木施工管理技士コース

- 基礎講義 6月26日(木)～7月10日(木)
18時40分～20時10分 毎週 火・木
本講義 7月15日(火)～10月14日(火)
18時40分～20時40分 毎週 火・木

◎2級建築施工管理技士コース

- ・講義日時
基礎講義 9月2日(火)～9月16日(火)
18時30分～20時00分 毎週 火・木
本講義 9月25日(木)～11月4日(火)
9時～13時 毎週 日曜日
18時30分～20時 毎週 火・木

詳しい説明及び受講希望の場合は、下記まで連絡ください。

(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

*詳細説明は随時致します。

*先ず下記までお問合せ下さい。

尚、平成26年度土木施工管理技術試験

願書受付期間は、4月1日(火)から4月15日まで

連絡先

青梅校(西建協) 事務局 0428-22-6245 石川
日建学院 立川校 042-527-3291 担当:澤田

大雪の対応と課題

西多摩建設業協同組合
災害対策特別委員会
委員長 古屋 英司

平成26年2月14日未明から降った大雪は、関東地方に多くの被害を発生させました。奥多摩・檜原地区では積雪量が1mを超え、奥多摩に隣接する山梨県丹波山村では1m20cmを超える量が観測されました。

この大雪による2月26日時点での東京都内の被害状況は、死亡者1名、負傷者493名、孤立世帯は3市町村(青梅市・奥多摩町・檜原村)で674世帯となりました。

山間部では雪崩の発生や倒木が鉄道の線路や道路を塞ぎ、交通への影響がでて物資の輸送に甚大な影響を与えました。

当組合加入企業も担当区域の除雪作業におわれ、前の週の除雪も終わらないうちに今回の大雪となったため、連続で2週間以上の作業を行いました。皆様のご協力により無事に道路の啓開できました。この場をお借りして御礼申し上げます。

一方、このように除雪作業に時間を要したのはなぜでしょうか。

記録的な大雪であったことも原因の1つですが、もっと大きな要因は建設業者数の減少にあるのではないのでしょうか。

当組合の組合員数はピーク時の平成9年には78社であったのに対し、平成26年1月時点で38社と約半数に減少しております。

建設業者の従業員数や規模等が異なるため一概には言えませんが、災害発生時の対応をピーク時の半数の業者にて行わざるを得ず、凡そ倍の時間を要することになります。

限られた業者数によっていかに効率良く除雪作業を行うかが今後の最大の課題といえます。

また、大雪による電気・水道・ガス等のライフラインの確保や、防災放送等を利用した住民への広報手段・除雪作業関係者間の通信手段・救急医療対応等検討すべき課題は多岐にわたります。

当委員会では、西多摩各地域での改善点を検証し、より早期に道路を開放できるよう対応策を協議していきたく思います。

私たちは今まで想像もしなかったゲリラ豪雨や、3年前の東日本大震災そして今回の予想をはるかに上回る豪雪を経験しました。これらの経験を生かし、あらゆるケースを想定して、災害が発生した時には確実に対応できる能力を蓄えなければなりません。「想定外」という言葉が死語になるまで。

2月事業報告

- 5日 三多摩建設連合会 26年新年懇親会 立川市内
- 5日 技術安全委員会 安全パトロール実施の件
- 7日 広報委員会 235号編集発行
- 8日～ 記録的な積雪による除雪作業協力
- 13日 安全パトロール 雪の為に中止
- 17日 総務委員会 除雪対応中止
- 20日 理事会
- 28日 事業委員会
3月4日経営講習会当日運営打合せ

3月事業計画

- 4日 青梅商工会議所合同経営講習会開催
- 7日 広報委員会 236号編集発行
- 13日 災害対策特別委員会
- 20日 総務委員会
- 24日 理事会

《西多摩建設業協同組合 第48回通常総会》

月日 5月26日(月曜日)
会場 建設会館 3階会議室

青梅市 日向和田駅前交差点
国道四一一号(青梅街道)



平成25年度年度末労働災害防止強調月間
月間 3月1日から3月31日

(第50回全国建設業労働災害防止大会スローガン)

基本に返って取り組む安全

全員参加でリスクの低減

建防災東京支部 西多摩分会